

◎路線バス補助概要

地域内を運行する路線バスについて、補助金を交付することで公共交通を維持し、地域の生活を支える移動手段を確保する。

路線バスを取り巻く社会情勢の変化として、運転士の確保が全国的な課題となっていること、運転士の人件費が上昇し運行経費が高騰していること、新型コロナウイルス感染症の影響により移動形態が変わり収益が大幅に悪化していることなどがあげられる。

◎北部地域内路線バス補助

■北部地域内バス 輸送量と市補助額の推移		
	輸送量 [人/年]	補助額 [千円]
平成 30 年度	98,167	15,600
令和元年度	107,046	15,600
令和 2 年度	80,408	15,600

※令和元年 7 月 阪急田園バスが阪急バスに吸収合併。

※令和 3 年 4 月 宝塚駅便及び三田駅便廃止。

◎山手地域内路線バス補助

■山手地域内バス 輸送量と市補助額の推移		
	輸送量 [人/年]	補助額 [千円]
平成 30 年度	208,039	7,411
令和元年度	206,257	9,444
令和 2 年度	168,140	28,361

※令和 2 年度 阪急バスとの確認書を改定し、運行経費の考え方を適正化。

※補足：対象年度の期間について

平成 30 年度：平成 29 年 10 月～平成 30 年 9 月

令和元年度：平成 30 年 10 月～令和元年 9 月

令和 2 年度：令和元年 10 月～令和 2 年 9 月